

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

—

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「—」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外（都道府県外）からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,165	22,655,000		2,079	21,778,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
273	2,810,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 []

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 []

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようになっていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	}
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)	
①まちづくり・市民活動			※一般財源として受入れているため、不明
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他			

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 親孝行代行サービス(90分)、県産酒

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

県が推奨する県産品のうち、2千円相当(送料込)のものを選択している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	4,659,120	4,121,280
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他	2,135,059	H27と同等額
合計	6,794,179	H27と同等額

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

返礼品の調達に係る費用以外は、ふるさと寄附金以外の予算も含んでいるため、その他にふるさと寄附金に係る費用をまとめて計上。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

北九州市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4,068	77,829,208		3,685	67,701,208	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
851	17,536,001	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他 女性の輝く社会の推進、市政全般

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	3	
⑥	子ども・子育て	2	
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	1	
	市政全般		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 把握していない。 }
 取組内容 { 把握していない。 }

・平成28年度

事業名 { — }
 取組内容 { — }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

把握していない。

・経済面以外での効果

市政に参加しているという意識の醸成につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況(事業の分野)については、平成28年秋頃に公表する予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 親孝行代行サービス、北九州スタジアムに銘板を設置、地ビール、地酒、蜂蜜、石鹸等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

お土産等による知名度の高いものや北九州市の認定ブランドなど、返戻品業務の受託事業者の提案によるもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	17,988,781	22,277,752
送付に係る費用	3,800,000	3,800,000
広報に係る費用	396,330	587,260
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	709,471	648,840
事務に係る費用	1,714,817	2,732,006
その他		
合計	24,609,399	30,045,858

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税制度（寄附金税額控除）自体は、寄附文化の普及、「ふるさと」となる地方への財源の移転、シビックプライドの醸成といった観点から有益な仕組みと考えます。しかしながら、現状ではポイント制の採用やこれを活用した高額な返礼品を寄附者にお送りする地方自治体に寄附が集中する実態があるなど、寄附本来の趣旨が歪められている懸念があります。また、ワンストップ特例制度については、実務上の事務量やコスト面など、地方自治体の負担は膨大なものとなっており、今後の改善に期待します。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

福岡市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
956	46,878,985		644	21,368,032	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
221	4,374,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

C

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他 施策全般

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

福岡城整備 ・ 動物愛護
福岡城跡の歴史的建造物の復元整備 ・ 犬猫の譲渡や不妊去勢手術など

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	3	1
②	スポーツ・文化振興		3
③	健康・医療・福祉		
④	環境	1	
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		2
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	2	
	施策全般		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 福岡城整備 }
 取組内容 { 福岡城跡の歴史的建造物の復元整備 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・国内外問わず福岡城跡へ観光客が来ている状況であるが、福岡城跡の復元整備を進めることにより、一層の観光客増加、経済効果を期待している。

・経済面以外での効果

・動物愛護の取り組みにより、犬猫の殺処分頭数は平成20年度3,022頭だったものが、26、27年度は500頭を下回るまで減少している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市の施策の推進に密接な関係があり、庁内の農林水産局が地産地消や地元の農水産物のブランド化を目指すものを選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,164,010	2,269,500
送付に係る費用		
広報に係る費用	157,680	263,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	287,370	357,000
事務に係る費用	182,811	130,000
その他	561,780	382,000
合計	2,353,651	3,401,500

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

東京でのイベント参加にかかる旅費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大牟田市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,529	39,383,758	○	1,468	27,464,544	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
238	4,773,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 ガバメントクラウドファンディング（炭鉱電車の移設・展示）を実施したため。

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようになっていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	3	
④環境	2	
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	1	
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

大牟田市を元気にするイベント、観光振興のPR。
地球温暖化に配慮したみどりあふれるまちづくり。
子どもたちが豊かな心を育み、いきいき健やかに育つような環境づくり。
炭鉱のまちとしての大牟田市の歴史を後世に残すための施策(世界遺産登録PR等)や、スポーツ文化芸術の振興。
炭鉱電車を移設・展示することで、交流人口の拡大を期待。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 大蛇山Tシャツ、冊子、お菓子、海苔など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市の特産品などPRしたいものを観光協会と協議し決定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	6,888,145	8,200,000
送付に係る費用	530,422	647,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,461,013	285,000
事務に係る費用	28,803	15,000
その他	0	0
合計	8,908,383	9,147,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税制度を通じてまず本市を知ってもらい、記念品で更に本市の魅力に触れてもらうことができることで地方創生に繋がるものと考えているが、記念品を目的とした過剰な競争に陥ることは地方間による税金の奪い合いとなるため、本末転倒であると考えている。
また、換金性の高い記念品など高額納税者の節税対策として利用されている傾向もあるが、これは本来の趣旨を大きく逸脱している。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

久留米市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
31,046	1,759,429,335	○	30,708	1,744,120,629	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
5,812	278,631,721	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	1
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	3	3
⑥	子ども・子育て	2	2
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 久留米シティプラザ開館準備事業 }
 取組内容 { 開館に向けた広報等の情報発信事業、にぎわい創出事業 }

・平成28年度

事業名 { 久留米シティプラザ事業 }
 取組内容 { にぎわい創造・文化創造のための自主事業開催 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

久留米市では、平成28年4月にオープンした「久留米シティプラザ」の開館準備として、情報発信及び施設周辺のにぎわい創出事業に寄附金を活用し、大道芸やワークショップなど市民参加型イベントを実施した結果、約1,000名を集客し、周辺地域へのにぎわい創出に寄与した。
また、オープン後についても、ウィーンフィルハーモニー管弦楽団コンサートなど上質な公演を年間を通して行うこととしており、文化・芸術の力による街の活性化を図っていく。(オープンから5月15日までの来館者数 61,000名)

・経済面以外での効果

久留米市では、各応援メニューごとに寄附金を受け入れている。いただいた寄附金をふるさと久留米応援基金条例に基づき、全額基金へ積み立て、応援メニューに沿った新規事業や充実事業、あるいは重点的に取り組む事業に活用している。そのため、充当した事業の情報発信をすることにより、寄附者または寄附希望者に久留米市のまちづくりを知ってもらう機会とすることができている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元発祥企業のゴム関連商品等

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の食料品(肉・酒・農畜産物等)や伝統工芸品(久留米緋・藍胎漆器等)等の特産品をはじめ、医療のまちとして健診プラン等も用意している。また地元発祥企業の、ゴム関連商品や健康志向・子どもの送迎用に自動車から乗り換えの要望が多く低炭素社会実現へ寄与する自転車を取り入れている。いずれも久留米市にゆかりのあるもので市の魅力向上、発信に繋がるものを選んでいる。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	713,131,877	400,000,000
送付に係る費用	-	-
広報に係る費用	36,992,962	17,916,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	14,696,255	6,597,000
事務に係る費用	8,216,278	6,920,000
その他		
合計	773,037,372	431,433,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度においては、本来所得税から還付されるべき税額を住民税から控除することとなる。今年度からマイナンバーの取扱いも必要となる中、事務負担がさらに増大する一方、自治体としては個人住民税の減収にもつながるのでこの点の見直し検討を要望する。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

直方市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4,241	61,267,887	○	4,189	53,775,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
726	10,613,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		2
③	健康・医療・福祉	3	
④	環境		
⑤	教育・人づくり		1
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興	2	
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災	1	
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 防犯灯LED化事業 }
 取組内容 { 維持管理費の軽減及びCO2の削減を目的として、防犯灯のLED化を行った。 }

・平成28年度

事業名 { グローバル人材育成事業 }
 取組内容 { 中学生を対象とした、国際化を経験させる事業 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

防犯灯のLED化により、電気代が約1/2に削減された。

・経済面以外での効果

中学生に国際化を経験させることで、世界で通用する生き方を身に付けさせ、将来国際社会で活躍する人材を育成する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

27年度までは、ふるさと納税の額がそれほど多くなく、事業の財源の一部に充てただけであったため、特に活用状況は公表していなかった。28年度については、公表する予定である。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 菓子、水、醤油、コーヒー、入浴剤、シルバー人材センターの利用補助

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

直方産のものや、直方市に縁があり事業者が市内にあるもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	13,744,231	28,000,000
送付に係る費用	5,946,069	12,000,000
広報に係る費用	536,550	1,362,600
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	536,946	985,000
事務に係る費用	8,187,953	17,146,000
その他		
合計	28,951,749	59,493,600

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

飯塚市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,641	27,949,100	○	1,618	27,219,100	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
208	2,200,100	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 専用サイト（ふるさとチョイス）の活用

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	3	3
④環境		
⑤教育・人づくり	1	1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興	2	2
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

一般財源に受け入れ、各事業費に分配しているので詳細は把握できていない。

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

ふるさと納税を財源とした特別な事業は実施していないため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内事業者等を対象に募集を行い、お礼の品選定委員会で決定する。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	5,334,923	58,132,000
送付に係る費用	910,398	4,187,000
広報に係る費用	193,820	2,726,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,001,370	20,687,000
事務に係る費用	131,000	335,000
その他	0	0
合計	7,571,511	86,067,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

便利になった

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさとを応援するよりも、お礼の品をもらう事が目的になっており、制度的な限界を感じている。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

田川市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
7,753	93,471,600		7,753	93,471,600	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,407	17,169,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

市長にお任せ

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		2
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		3
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	市長にお任せ		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	田川市等三線沿線地域交通体系整備事業基金特別会計繰出金
取組内容	

・平成28年度

事業名	新産業創出事業（仮）
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

(例) ・新産業の創出により、平成32年度までに150人の新規雇用創出効果が見込まれる。

・経済面以外での効果

・地域住民の移動手段の確保・維持、平成筑豊鉄道の存続。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地域で採れる農産物やその農産物を使用した商品であることを基準としている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	47,848,521	43,200,000
送付に係る費用	お礼品調達費用に含まれている	10,800,000
広報に係る費用	8,612,734	2,630,340
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	894,493	1,022,000
事務に係る費用	1,626,313	6,764,660
その他		
合計	58,982,061	64,417,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

柳川市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
17,509	310,498,112	○	-	-	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,945	-	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input style="width: 600px; height: 30px;" type="text"/>
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	3
③	健康・医療・福祉		
④	環境	2	2
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	3	1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 心地よい観光空間づくり事業 }
 取組内容 { 川下り内堀コース沿いの水辺空間整備や水辺のガーデニングなどの快適な空間づくりを行う。 }

・平成28年度

事業名 { 名勝立花氏庭園修理事業 }
 取組内容 { 国の名勝指定を受けている立花氏庭園内の大広間や家政局の屋根修理や耐震補強等への助成。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

心地よい観光空間づくり事業、名勝立花氏庭園修理事業により、観光客の満足度を高め、リピーター、新規観光客の獲得を図る。

・経済面以外での効果

心地よい観光空間づくり事業、名勝立花氏庭園修理事業により、当市の貴重な文化遺産・自然環境を良好な状態に保つことで、観光資源に対する市民意識を高め、おもてなしの心を醸成する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

・柳川市をPRできる商品なのかを基準に選定。28年度は選定基準要綱を策定予定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	117,994,333	40,000,000
送付に係る費用	23,564,010	12,000,000
広報に係る費用	6,301,283	2,484,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,564,267	98,000
事務に係る費用	4,724,298	4,704,000
その他	0	0
合計	155,148,191	59,286,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

・今年からマイナンバーの記入と添付書類が必要になった。柳川市では、添付書類や記載事項に不備があれば、不備がなくなるまで繰り返し返却している。しかし、不備があっても受付している自治体がある模様。年明けに自治体間のやりとりが始まった際、不備があるワンストップ申請書を送られてきた自治体に対応しなければならないのか？それとも申請書を受付する自治体に対応するのか？自治体によって対応が違っていると寄附者も自治体も混乱する。制度の運用を始める前に、確認すべき事項はしっかりと確認すべき。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

八女市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
12,677	159,785,339		12,649	157,069,339	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,273	27,965,828	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	3	2
⑤	教育・人づくり	2	
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興		3
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 給茶機設置事業 }
 取組内容 { 市内の小中学校（モデル校）に、八女茶の給茶機を設置した。 }

・平成28年度

事業名 { 小中学校の備品購入 }
 取組内容 { 市内の小中学校への備品（給茶機含む）を設置する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・市内の小中学校への給茶機の設置によって、子どもたちが地元八女のお茶に親しむ機会を作ることができた。
- ・伝統芸能である「旭座人形芝居」の後継者育成用の人形を製作し、次世代への継承につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

原則として、地元JAと、市内の物産を取り扱う「八女市伝統工芸館」の商品から選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	62,701,110	75,000,000
送付に係る費用	880,306	5,759,600
広報に係る費用	140,400	5,400,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	1,630,379	2,699,000
事務に係る費用	1,458,000	389,000
その他	0	0
合計	66,810,195	89,247,600

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

筑後市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
129	4,355,886		118	3,577,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
15	150,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 九州新幹線の活用、ソフトバンクホークスファームの活用、市長おまかせ

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	2	2
⑦	地域・産業振興	3	3
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	市長おまかせ	1	
	市長おまかせ		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	筑後市ふるさと応援団事業
取組内容	

関東に居住の筑後市出身の方及び筑後市にゆかりのある方を対象とした、「筑後市ふるさと応援団」を設立し、筑後市と団員の方々双方向の連携を通じて、活力あるまちづくりの推進を図る。

・平成28年度

事業名	筑後市ふるさと応援団事業
取組内容	

平成27年度に立ち上げた応援団の組織強化し、取組みの推進を図る。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・子育てハンドブックを新たに改訂し、子育て世代への周知及び取組の推進につながった。
- ・地産地消推進協議会への補助金を増額し、地元農産物の学校給食への提供及び地産地消の推進につながった。
- ・これまであまりつながりが少なかった関東圏の住民とつながることができ、当市の情報提供や関係を深めることができた。引き続き連携して組織強化し、活力あるまちづくりの推進を図る。また、ふるさと納税の推進や当市へ定住促進分野への効果にも期待したい。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ソフトバンクホークスファームオリジナルグッズ

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼品提供事業者募集要項に基づき公募し、推進本部にて決定する。
【応募資格】 市内に有する法人、団体及び個人事業者で、市税等の滞納がなく、暴力団の構成員等でないこと。
【基準】 種類：①生鮮・加工食品(市内で生産、栽培、加工または販売されているもの)、②工芸品(市内で製造または販売されているもの)、その他(①と②を組み合わせた商品・サービス)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	500,176	5,840,000
送付に係る費用	49,000	92,000
広報に係る費用	50,000	
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		181,500
事務に係る費用		
その他		
合計	599,176	6,113,500

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大川市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,578	320,916,000		3,576	320,606,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
605	33,358,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		3
④	環境		
⑤	教育・人づくり		2
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	移住・定住促進事業		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 充当した事業なし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 移住・定住促進事業 }
 取組内容 { 新婚世帯家賃補助金、新築マイホーム取得補助金など }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

・移住・定住施策を実施するとともに、教育施策や高齢者福祉を充実させることで、人口減少対策を促進する。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

[Blank area for reasons and plans for publication]

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area for selection]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

謝礼品を提供いただく事業者を募集。
 謝礼品の基準：市内で生産された農水産物等、市内で加工・製造された加工品・製造品等、ほか大川市をPRしていると認められるものなど。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

・自治体からの様式送付の有無、返信用封筒の送付の有無など自治体によって対応が異なるため、わかりにくいとの意見があった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

行橋市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,981	49,428,502		2,965	49,028,502	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
564	11,170,500	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	1
③	健康・医療・福祉	3	3
④	環境		
⑤	教育・人づくり	2	2
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	スポーツ・文化振興
取組内容	

・平成28年度

事業名	スポーツ・文化振興
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

現段階では、具体的な効果を生じていないが、今後更なる寄附金増加に向けた取組みを行い、経済効果につなげたい。

・経済面以外での効果

同上

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況については、近日中に公開予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

担当課内での協議で選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	11,597,851	17,442,000
送付に係る費用	2,993,720	5,749,000
広報に係る費用	39,960	700,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	517,954	958,000
事務に係る費用	1,799,615	292,000
その他		
合計	16,949,100	25,141,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

マイナンバー記入が必要となり、確認書類（個人番号カード、運転免許証等の写し）の必要性が生じてくれば市町村の対応や寄付者も個人情報に関する戸惑いが生じる。市町村のふるさと納税担当者では、寄付者がワンストップ特例の対象者かの確認が取れず、寄付者自身も自分が対象者が分かっていない場合もあり、事務が煩雑になりかねない。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

豊前市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
796	12,197,000	○	789	12,067,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
102	1,305,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	
④環境		
⑤教育・人づくり		3
⑥子ども・子育て		1
⑦地域・産業振興	1	2
⑧観光・交流・定住促進	3	
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 森林セラピー整備事業 }
 取組内容 { 森林セラピー運営費 }

・平成28年度

事業名 { 高齢者福祉費 }
 取組内容 { 生きがい対策としてディサービス委託 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

ふるさと納税を財源として実施した森林セラピー事業により、森の案内人や参加者への昼食など地域への経済効果は532,000円であった。

・経済面以外での効果

市と実行委員会の開催が8回、初心者コース、上級者コースや地域のイベント、婚活など様々なコースを設定し、180名が参加した。市外からの参加は151名と交流人口の拡大につながった。
また、旅行会社などのツアー開催は3回、55名の参加があり、市の観光資源として積極的に発信した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内に本店、主たる事業拠点を有する企業等
その他市長が認める団体、個人等

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,766,073	
送付に係る費用	229,681	460,000
広報に係る費用	100,812	51,840
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	22,230	172,000
事務に係る費用	161,751	215,000
その他	0	5,506,000
合計	4,280,547	6,404,840

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

H28.6より受付等業務委託するための委託料(返礼品等の費用を含む)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

地域産業の活性化につながるため、今後も制度を継続してほしい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

中間市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
25	1,190,000		24	1,160,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
10	390,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	特になし	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

特になし

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市が指定管理している直売所と協議し、返礼品を選定した。またカタログを作成し、寄附者がその中から返礼品を選定するような手法をとっている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	35,700	
送付に係る費用	19,384	
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		2,600,000
合計	55,084	2,600,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

28年度から業者への委託を検討中のため、費用額未定。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

小郡市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
301	5,535,000	○	294	5,410,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
63	1,270,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

②

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	1
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 市民提案型協働推進事業 }
 取組内容 { 協働のまちづくりを推進するためのNPO・ボランティア等の市民活動団体からの協働提案事業への財政的支援を行う }

・平成28年度

事業名 { 市民提案型協働推進事業 }
 取組内容 { 協働のまちづくりを推進するためのNPO・ボランティア等の市民活動団体からの協働提案事業への財政的支援を行う }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・市民活動団体主導の事業に対しての事業補助を行い、市民ニーズが高いもの、行政では手が行き届かない事業が取組まれた。

・経済面以外での効果

・市民提案型協働推進事業の実施により、市民活動団体による行政では手が行き届かない事業が取組まれたと共に、団体の本市のまちづくりへの参画が図られた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額は基金に繰り入れ、具体的な事業はH27から開始している。受入額そのものもH27から大きく増額している状況であり、公表については、今後の課題と考えている。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼品の還元率は、おおむね30%程度としている。地元農産物を中心に選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,331,470	8,400,000
送付に係る費用	293,454	2,100,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	25,500	261,000
事務に係る費用	10,281	17,325
その他		2,949,000
合計	1,660,705	13,727,325

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

・ ふるさと納税包括支援業務委託料(寄附予定額21,000,000円×委託料13%×1.08)

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特例申請書の様式について、押印が必ず必要となっているが、簡易化することができないか。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税ワンストップ特例制度について、マイナンバーの利用開始により、申請者にとって、簡易な手続と言いつつも難しい状況になっている。より簡易な手続き方法等をご検討いただきたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

筑紫野市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,667	49,638,100		2,610	33,568,100	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
229	3,312,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内の物産振興会に参加している事業者を中心に、出品を依頼している。出品の基準については、市内に事業所があること、または筑紫野市にゆかりがあることが条件となっている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	12,584,014	18,823,200
送付に係る費用		
広報に係る費用	74,520	2,347,400
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	360,040	910,440
事務に係る費用	42,582	71,040
その他		3,696,300
合計	13,061,156	25,848,380

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

寄附管理システムの導入や特設ホームページの作成にかかる費用

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

春日市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3	175,000		3	175,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	25,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

※一般財源に充当しているため、回答不可。

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

※一般財源に充当しているため、回答不可

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附件数が少ないため、現在は公表していないが、今年度中に返礼品の送付や使途メニュー制の導入等を検討しているため、次年度以降は公表予定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ②
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現在の返礼品合戦のようなふるさと納税のあり方は、本来の寄附制度の趣旨から逸脱しているように感じる。返礼品をもらう場合は、税金の控除が受けられない等の検討をお願いしたい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大野城市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
15	87,835,958		4	85,335,958	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2	20,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

C

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

特になし

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興	2	
③健康・医療・福祉	3	3
④環境		
⑤教育・人づくり	1	
⑥子ども・子育て	2	
⑦地域・産業振興		1
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		2
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 特になし }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

不明

・経済面以外での効果

ふるさと納税を財源に新たな事業に取り組むことができる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

宗像市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
17,241	293,144,079		17,163	285,128,215	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,774	50,493,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	
⑦	地域・産業振興	2	
⑧	観光・交流・定住促進	2	
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	世界遺産登録推進活動	3	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 } 基金に積み立て、重点事業に活用予定
 取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 基金に積み立て、重点事業に活用予定
 取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元事業者の宿泊施設宿泊券

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

選定基準を設けている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	137,278,156	200,000,000
送付に係る費用	1,953,540	7,380,000
広報に係る費用	0	600,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	2,599,674	4,340,000
事務に係る費用	24,403,347	34,609,000
その他	0	0
合計	166,234,717	246,929,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップ特例制度自体が分かりづらい。
他自治体は、申請書返送用の封筒が切手を貼って郵送されてきている。本市は白紙の申請書を送っており、特段返送用封筒も送っていない状況であるため、サービスが悪いとお叱りを受けた。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ワンストップ特例制度自体が書類のやり取りも複数あり、申請の期間も短いため改善が必要。
税控除手続きを行うための申請書の返送用封筒の準備や切手を貼るなど、個人の利益となり得る申請に対して公金を使う行き過ぎた行政サービスかと思う。国などでもっと制度に対する一定のルールを明示しなければ、本来のふるさと寄附の主旨からどんどん外れていっています。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

太宰府市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3	140,000		3	140,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	30,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

B

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

「太宰府市まるごと博物館」推進に関する事業
歴史的・文化的遺産の保存と活用、景観に配慮したまちづくり、市民ボランティアの育成・支援等

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進	1	1
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 7と同じ }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 7と同じ }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

観光客の人数と滞在時間の増加による地域経済の活性化を期待している。

・経済面以外での効果

市内に点在する歴史・文化的遺産などの地域資源の活用により、文化の振興や生涯学習の推進、自然環境の保全や景観づくり、産業・観光の振興等の推進を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況については、現時点で事業を実施できる額に達していないため公表していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

古賀市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
830	12,991,000		813	12,741,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
83	1,790,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A : 分野を選択
 - B : 分野又は具体的な事業を選択
 - C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	}
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動			2
②スポーツ・文化振興		2	
③健康・医療・福祉			
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			1
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			3
⑨安心・安全・防災		1	
⑩災害支援・復興			
⑪その他			

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	災害避難啓発事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	ししぶ児童センター(仮称)整備事業
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

寄付者が使途を指定した分野の事業の財源

・経済面以外での効果

寄付者が使途を指定した分野の事業の充実

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

広報紙面の掲載枠に制限があったため。今後ホームページなどで公表予定。(開始時期は未定)

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

古賀市ふるさと応援寄附事業に係る返礼品事務取扱規程第二条に基づき、選定している。(1)古賀市で製造または生産していること。(2)古賀市の事業者が行うサービスであること。(3)古賀市をイメージしたものであること。(4)その他市長が認めるものであること)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,950,000	4,481,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	28,350	28,350
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	129,276	168,440
事務に係る費用	55,406	294,000
その他		386,000
合計	2,163,032	5,357,790

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時職員雇用費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

福津市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,329	19,193,309		352	17,150,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
111	1,450,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	1	1
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	3	3
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	市長が必要と認める事業	2	
	市長が必要と認める事業		2

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内の農水産業及び事業所のもの

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,841,000	3,600,000
送付に係る費用	(返礼品に含まれる)	(返礼品に含まれる)
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	256,922	199,000
事務に係る費用	828,764	1,685,000
その他	0	0
合計	4,926,686	5,484,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・申告書が住んでいる自治体にきちんと送付されているのか確認できないため不安である。
- ・自治体によって対応が違うので寄附者はどこが正しいのか判断できない。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ワンストップ特例制度について、もう少しきちんとした規程が欲しい。
また、自治体向けのマニュアル等があれば事務軽減につながる。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

うきは市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
10,692	241,911,000	○	10,692	241,911,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,904	42,236,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	使途未定	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

①うきはのヒトが作る、②うきはのモノ、③全国に配送が可能であること(サービス引換券可・金券不可)の3つをすべて満たすことを基本条件としています。ただし、域学連携等例外商品があります。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

- ※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。
- ※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。
- ※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	78,808,200	100,000,000
送付に係る費用	2,966,564	3,895,000
広報に係る費用	0	432,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	1,558,560	1,872,000
事務に係る費用	1,015,470	5,102,000
その他	1,729,605	2,441,000
合計	86,078,399	113,742,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

臨時・嘱託職員社会保険料・賃金

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

宮若市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
190	23,050,000		182	22,560,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
59	4,905,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附金を活用して実施した事業はないため。(現時点では平成28年度も予定事業なし)

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area for selection]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ・市内に立地する脇田温泉の宿で利用できる食事券や宿泊券 ・市内に立地するゴルフ場で利用できる割引券

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内の商工会がバックアップしている「宮若じまん振興会」に登録のある特産品を中心に発送業務の対応可能な業者のものを選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,350,024	1,200,000
送付に係る費用	(上記調達費用に含まれる)	(上記調達費用に含まれる)
広報に係る費用	48,883	414,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	0	166,000
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	3,398,907	1,780,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

嘉麻市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4,484	48,487,004		4,481	47,967,004	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,202	12,471,003	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	1	1
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	3	3
⑦	地域・産業振興	2	2
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { プロジェクトK事業 }
 取組内容 { 脳科学に基づいたトレーニングであるコーディネーショントレーニングを広く市民に普及することで、体力・運動能力の発達だけでなく、知的能力の発達や情緒的な安定、創造性豊かな人格形成等を図り、地域の活性化につなげることを目的とした嘉麻市独自の事業。 }

・平成28年度

事業名 { 学力向上強化プロジェクト事業 }
 取組内容 { 児童・生徒の基礎・基本の定着及び家庭学習の習慣化を目的に、学習機会の提供と地域人材等を活用した「嘉麻市土曜未来塾」等を実施することにより、学力を全国平均以上にすることを目標とし、実施する事業。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

不明

・経済面以外での効果

教育水準の向上により、定住人口の増加が期待される。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

平成27年度寄附受入れ分より活用状況を公表する予定

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内にある道の駅等の直売所などの商品から返礼品を選定。今後は市内業者から返礼品の公募を行う予定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	21,590,964	50,000,000
送付に係る費用	3,707,009	11,506,000
広報に係る費用	150,120	3,752,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	386,930	924,000
事務に係る費用	1,658,880	508,000
その他	54,670	0
合計	27,548,573	66,690,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

先進地視察等の旅費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

平成28年度よりマイナンバーカードの写しの提出が必要になったが、普通郵便でカードの写しを郵送により提出する場合、郵便物の紛失等によりマイナンバーが漏洩する可能性があるため、ワンストップ申請ができない。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

他自治体の返礼品で寄附を受入れる自治体の特産品でないものやその自治体にはない店舗で販売されている商品などを返礼品としている自治体が見受けられる。寄附を受入れる自治体で生産や販売されているものを返礼品にしないと本来の意味での地域活性化には繋がらないと考えられるため、地域活性化に繋がるような返礼品基準の明確化などを行う必要があると考えられる。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

朝倉市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
10,517	201,308,315	○	10,517	201,308,315	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2,041	45,176,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 []

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 []
取組内容 []

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 事業を実施していない }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄附を活用して行った事業実績がないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area for selection]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

原則、市内で生産、加工されたもの。加工品については、製品の一部が市内で加工されている、または市内に事業所や工場がある場合は返礼品として取り扱える。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	62,735,137	97,200,000
送付に係る費用	13,436,185	28,992,000
広報に係る費用	478,100	3,471,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	1,960,174	2,593,000
事務に係る費用	143,045	626,000
その他	17,158,510	31,068,000
合計	95,911,151	163,950,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

業務委託料(インターネットでのPR、申込受付、お礼の品配送など)、嘱託職員人件費

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

みやま市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
252	21,589,689	○	251	21,554,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
55	3,692,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	
④環境	3	
⑤教育・人づくり	1	
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 基金に積み立て }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 基金に積み立て }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

基金に積み立てているため現時点では不明。

・経済面以外での効果

基金に積み立てているため現時点では不明。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

基金に積み立てているため事業内容等は公表不可。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

みやま市内に事業所がある法人又はみやま市内の団体、個人事業者、生産者であり、市内で栽培、製造、加工等がされたもの。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	5,016,087	17,220,000
送付に係る費用	1,841,800	6,200,000
広報に係る費用		270,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	125,496	442,000
事務に係る費用		
その他		
合計	6,983,383	24,132,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

糸島市

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
4,487	104,344,837	○	-	-	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
		○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

B

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

筑肥線新駅設置事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名

筑肥線新駅設置事業

取組内容

新興住宅地域（伊都の杜行政区）への人口増加と定住促進を図るための新駅の設置

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	3	
③	健康・医療・福祉	1	2
④	環境		
⑤	教育・人づくり	2	
⑥	子ども・子育て		3
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	筑肥線新駅設置事業		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	認知症カフェ助成事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	筑肥線新駅設置事業
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

9の事業の実施により、人口増加と定住促進が図られることで、税収の増加や地域の活性化に繋がる効果を期待している。

・経済面以外での効果

8の事業により、認知症の人や家族の交流が図られるとともに、地域住民も認知症への理解が深まることで、認知症カフェが相互扶助の輪を形成する場となっている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

市内で生産・加工・製造されたものや当市をPRしていると認められるもので選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	3,068,392	
送付に係る費用		
広報に係る費用		100,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	828,161	1,200,000
事務に係る費用	50,564,238	70,800,000
その他		
合計	54,460,791	72,100,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

地方自治体間での返礼品の競争が激しくなり、ふるさと納税制度の本来の目的から逸脱しつつある。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

那珂川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,397	34,195,000		3,394	34,125,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,227	12,300,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 {平成27年度は基金に積み立てており各事業には充当していません。}

・平成28年度

事業名 {
取組内容 {

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特になし

・経済面以外での効果

町の文化財保護、発達障害等のある児童への適切な教育環境の提供、山間部の地域活性化へ寄与している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

理由:準備中 公表開始予定:未定

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内に事業所を有するもしくは、町内産品を使用しているのであれば、原則として選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	13,588,000	14,000,000
送付に係る費用	3,113,234	3,675,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	4,420,008	4,536,000
その他	0	0
合計	21,121,242	22,211,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

宇美町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
55	1,440,000		50	915,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
8	50,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 高額な寄附者が複数人いたため

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	3	2
③	健康・医療・福祉	1	
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		3
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	図書館事業	2	
	図書館事業		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書館事業 }
 取組内容 { 図書館の蔵書等の充実を図る }

・平成28年度

事業名 { 図書館事業 }
 取組内容 { 図書館の蔵書等の充実を図る }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

特になし

・経済面以外での効果

当町は、「子ども読書の街」に選ばれており、各小学校において朝の10分間読書や地域のボランティアによる読み聞かせなどを佳発に行っている。図書館の蔵書等の充実を図ることが出来ている。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ポストカード(5枚1組:町内の名所)

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

宇美町をご存じない方に対しては、関心を持っていただき、宇美町を訪れていただくように、宇美町出身の方には、懐かしんでいただくために選定しました。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	70,200	600,000
送付に係る費用	8,866	6,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		15,000
事務に係る費用		229,000
その他		
合計	79,066	850,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

篠栗町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
16	805,500		16	805,500	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	2	2
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	3	3
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進	1	1
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 森林セラピー }
 取組内容 { 森林セラピー基地篠栗の町有林の保護など }

・平成28年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

経済面での効果は、現段階では感じられない。

・経済面以外での効果

【教室の木質化事業】

子どもたちが気の温もりを感じながら学校生活を送ることができるようになった。教室が静かになった(床を木質化したため)ことで、子どもたち自身も落ち着いて授業に臨むことができるようになった。

【協働のまちづくり事業補助金制度】

補助金を活用し、自分たちでまちづくりをしていこうと考える町民が増えた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

具体的な活用事業が決定していないため。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 米焼酎、こんにゃく詰め合わせ、大師せんぺいとオリジナル手拭いセット

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

返礼品を提供する協力事業者を募集し、町内で生産、加工、販売されているものであることを基準に町と篠栗町観光協会、篠栗町商工会で話し合い選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	0	150,000
送付に係る費用	0	50,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	0	200,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

志免町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
	2,078,500	○	-	-	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	イルミネーション設置	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { ともともプロジェクト }
 取組内容 { 町の中心部に位置するメタセコイアの木にイルミネーションを灯し、町の魅力を発信する。 }

・平成28年度

事業名 { ともともプロジェクト }
 取組内容 { 町の中心部に位置するメタセコイアの木にイルミネーションを灯し、町の魅力を発信する。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

イルミネーションの点灯や点灯時のイベントを通して、町の魅力発信やプロモーション効果を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町の特産品等を選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	12,207	1,380,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	650	46,000
事務に係る費用		460,000
その他		
合計	12,857	1,886,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

須恵町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
16	217,000		13	75,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2	10,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 []

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 []
取組内容 []

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	一般財源（町長一任）	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町の施設より購入

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	8,000	100,000
送付に係る費用	2,560	
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	10,560	100,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

豪華な返礼品目当ての寄附が多いが本来の趣旨から外れすぎないようにしてほしい。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

新宮町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
31	847,000	○	31	847,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
18	395,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 ふるさと納税事業について改めて周知した

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

特に活用状況がないため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	0	12,000,000
送付に係る費用	0	185,000
広報に係る費用	0	49,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	268,000
事務に係る費用	0	2,009,000
その他	0	0
合計	0	14,511,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

久山町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
75	980,000		—	—	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
16	250,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- C A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		3	
②スポーツ・文化振興			
③健康・医療・福祉		2	
④環境			
⑤教育・人づくり			
⑥子ども・子育て			
⑦地域・産業振興			
⑧観光・交流・定住促進			
⑨安心・安全・防災			
⑩災害支援・復興			
⑪その他	農林業育成	1	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したもののやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 7と同じ }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額実績、活用状況については、公表する場を設けていないため、公表していない。また、申込書で公表を希望しない、が多数あるため、公表しないこととしている。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町長(事務局)が選定し、事業者と協定書を締結している。基準は、町に事業所があること、自社で梱包及び郵送ができること、設定金額は寄付金額の2割としている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	188,000	200,000
送付に係る費用	52,000	150,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	240,000	350,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

粕屋町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績（平成27年度粕屋町ふるさと納税受付締切日（平成28年3月25日）時点の金額）

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
440	6,903,000		404	6,003,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
66	990,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		3
②	スポーツ・文化振興		3
③	健康・医療・福祉		
④	環境		3
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		2
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

※平成27年度は充当なし

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { なし }
 取組内容 { なし }

・平成28年度

事業名 { かすやこども館運営管理事業 }
 取組内容 { 平成28年度開館のかすやこども館の運営 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

平成28年度に開始した事業であるので、効果については今後検証していく。

・経済面以外での効果

平成28年度に開始した事業であるので、効果については今後検証していく。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

※①については受入額実績は公表中。活用状況は公表予定。

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

①粕屋町内で栽培、製造、加工、販売、サービス等を行っていること。②粕屋町の税等について滞納がないこと
③代表者等が暴力団による不当な行為の防止等に関する法律における暴力団の構成員等でないことを基準に選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	事務費に含む	
送付に係る費用	事務費に含む	
広報に係る費用	事務費に含む	
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	53,780	
事務に係る費用	4,002,421	
その他		
合計	4,056,201	0

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

なし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

なし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

芦屋町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
68	3,483,855	○	50	3,255,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
10	180,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 ・あしや花火大会事業 ・茶の湯の名器、芦屋釜復興事業 ・その他目的達成のために町長が必要と認めた事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	3	2
⑤	教育・人づくり		1
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	あしや花火大会事業	1	2
	その他目的達成のために町長が必要と認めた事業	2	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	あしや花火大会事業
取組内容	

・平成28年度

事業名	教育又は文化の振興に関する事業
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・あしや花火大会事業は平成27年度、約75000人の来場者があり、地域の活性化に寄与している。

・経済面以外での効果

・図書館の図書を充実することで、施設の充実を図ることができた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 町の施設、「芦屋釜の里」で販売している和菓子

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

・寄付をいただいた方に対し、より深く芦屋町のことを知っていただくために、「芦屋釜」の復興を目的とした施設「芦屋釜の里」で製作した工芸品および販売している和菓子を贈呈しています。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	189,540	157,000
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	189,540	157,000

・(上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特にありません

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

現在、加熱気味とも言われている特産品による寄付獲得については、地域経済の活性化に一役買っているとはいえ、やはり違和感を感じます。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

水巻町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
9	1,250,000		8	1,240,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1	20,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他 その他目的達成のため町長が必要と認める事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉	2	
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	3	
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他、目的達成のため町長が必要	1	
	と認める事業		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 該当なし }

取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 予定なし }

取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	該当なし	該当なし

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

岡垣町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の実績が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
99	5,362,000		97	4,810,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
21	445,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A：分野を選択
 - B：分野又は具体的な事業を選択
 - C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑪その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	<input type="text"/>
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 }
取組内容 }

・平成28年度

事業名 } 副読本教材改訂事業
取組内容 } 岡垣町総合学習副読本「おかがきナビ」を改訂する。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

副読本「おかがきナビ」を改訂し、岡垣町の子どもたちに対して岡垣町について知る機会を設けることで、ふるさと岡垣町を誇りに想い、愛す心を育むことが期待できる。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

[Blank area for reasons and plans]

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 ふるさと岡垣町を離れて暮らす人に活用していただけるような返礼品。(親孝行代行、お墓掃除代行、草刈代行、空き家管理)

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

本町の魅力発信につながり、地域経済の活性化、知名度の向上及び交流・定住人口の増加に寄与する商品やサービスを選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	1,156,000	1,198,000
送付に係る費用		
広報に係る費用	194,346	207,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	111,240	245,000
事務に係る費用		
その他		
合計	1,461,586	1,650,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

本町は、平成26年度まで、ふるさと納税制度の趣旨に沿い、特産品などの返礼をせずにふるさと納税制度に取り組んでいました。しかし、平成27年度からのふるさと納税制度の拡充、返礼合戦の過熱など情勢の変化により、本町の住民税の流出が拡大することが懸念されたため、ふるさと納税制度の本来の趣旨を踏まえつつ返礼品の検討を行い、平成27年10月から返礼を実施しているところです。ふるさと納税制度が浸透したことにより、返礼品を見れば、本町がPRしたいことを知ってもらえるという良い効果があると感じています。一方で、「高額な返礼品」に力を入れて実施している他市町村との寄附状況の格差に、非常に違和感を覚えます。本町は、返礼をするということは、他市町村の住民税を使用しているということであることを念頭に置きつつ、ふるさと納税制度に取り組んでいきたいと模索し続けています。しかし、ただでさえ人口減少が進む昨今、このままでは、本町からの流出額がさらに大きくなり、歯止めをかけるために、更に手段を講じる必要があると感じます。平成27年度に制度が拡充されたことにより更に広がった格差の要因はなんであるのか（あまりに高額な返礼品ではないのか）などの分析、制度の趣旨の再確認など、十分に実施していただき、「ふるさと納税制度＝高所得者向けのお買い物」という面のみが助長されることのないようにしていただきたいと思います。

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

遠賀町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
25	1,453,000		8	350,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
2	40,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
- ① 選択できる
 - ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A
- A : 分野を選択
 - B : 分野又は具体的な事業を選択
 - C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください
(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした
(する予定の) 事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	}
取組内容	

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		3
⑥	子ども・子育て		1
⑦	地域・産業振興		2
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名
取組内容

・平成28年度

事業名
取組内容

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

- ・内面にストレスや不満を抱え込む子ども達の教育相談体制が充実されること。
- ・学校が子ども達にとってより安全で安心な環境になること。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 地元企業の商品

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

ふるさと寄附金の目的は地元の産業振興による地域活性化であるため、遠賀町内の事業所の商品から選択するようにしている。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	43,761	118,000
送付に係る費用	8,170	40,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	51,931	158,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

ワンストップ特例制度は、自分が住む町に寄附した場合に活用すると住民税で控除を受けることになることに違和感がある。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

本来、住んでいる自治体に納めるべき税金の一部をふるさとなど応援したい自治体に自分の意志で納めることができることが目的だったはず。特典で寄附金を集める自治体間競争の場となった今、この制度をいつまで続けるのか、現在のあり方よいか。総務省の考えを明白にしてほしい。制度を拡充しながら「お礼競争の自粛」など無理があるのではないか。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

小竹町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
834	16,949,032		631	7,517,000	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
240	4,676,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	1
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		2
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		3
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 小竹町地域づくり事業
 取組内容 地域住民の連帯意識を高め、コミュニティ活動を活性化すべく、地域課題の解決や地域資源を活用したまちづくり事業を推進する自治会への補助金交付

・平成28年度

事業名 こたけ「つながる」学びのプロジェクト
 取組内容 きめ細やかな学習指導による学力向上を目指し、本町の将来を担う「未来のタカラ」を育成。学習サポーターや学習支援員の活用。

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・現段階で経済面での効果は検証できていないが、地域の自発的な活動を促すことにより、地域によるソーシャルビジネスの展開を図り、「稼げる地域(コミュニティ)」へ発展していけるよう期待している。

・経済面以外での効果

・教育力の高さをPRすることによる子育て世代の転入促進を図っていく。
・高齢者が自身の経験を活かし、ゲストティーチャー等で学校に入ることにより、高齢者の生きがい創出の効果を期待している。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

公募により選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	4,281,434	4,800,000
送付に係る費用	178,000	200,000
広報に係る費用	80,164	30,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	107,620	119,440
事務に係る費用	62,251	503,600
その他		
合計	4,709,469	5,653,040

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

鞍手町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
56	1,292,000		53	1,252,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
6	87,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	1	2
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て	2	1
⑦地域・産業振興	3	
⑧観光・交流・定住促進		3
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 住民健診事業 }
 取組内容 { 住民向けに健康診断を実施し、病気の早期発見・早期治療により、健康の維持・増進を図るもの。 }

・平成28年度

事業名 { 子ども医療費支給事業 }
 取組内容 { 中学生までの子どもに係る医療費について、自己負担分を給付することで無償とするもの。 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

生活のしやすさにつながる事業であって、直接的に経済効果を生む事業ではないため把握していない。

・経済面以外での効果

事業費に対してふるさと納税の充当額がごくわずかであるため、ふるさと納税による効果は限定的であると思われるが、事業そのものは住民の生活のしやすさにつながっていると考えている。なお、実施事業との因果関係は明確ではないが、近年、人口の社会増減が好転してきている状況である。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況は、実績額そのものが少額で、事業費のごく一部にしか充当していないため、公表していない。なお、今後はふるさと納税事業を見直し、積極的に推進していくこととしているため、実績額が上向けば公表も検討していきたい。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町の特産品から発送対応可能なものを選定した。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	165,110	300,000
送付に係る費用	58,704	100,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	30,674	25,000
その他	0	0
合計	254,488	425,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

意見や要望はなかった。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

マイナンバー制度の導入により、寄附者と自治体それぞれにとってワンストップ特例制度の手続きが煩雑になった。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

桂川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2	850,000		2	850,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 返礼品の充実を検討中

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他 選択しない場合は、町長が指定

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	検討中		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	王塚古墳多言語音声ガイドに関する業務
取組内容	

・平成28年度

事業名	検討中
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・映像及び音声による説明なので理解しやすく、来場者、特に子どもたちも王塚古墳について楽しんで学習でき、王塚古墳に関する理解やPRに効果があった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

現在、ふるさと納税の取り組みについて再構築を行っており、制度が整い次第公表を予定している。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内の事業者を活用

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	29,494	150,000
送付に係る費用	10,054	98,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	0
事務に係る費用	0	0
その他	0	0
合計	39,548	248,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

筑前町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3,427	41,981,000		3,418	41,561,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
1,152	13,791,000	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ①
① 選択できる
② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- B
A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 平和事業・その他目的達成のために町長が必要と認める事業

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名	大刀洗平和記念館事業
取組内容	

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	1
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	あかちゃんの駅事業
取組内容	

子育てを支援する取り組みの一環として、町内の公共施設及び民間施設を授乳及びおむつ替えのできる施設「赤ちゃんの駅」として登録することで、子育て中の家庭が外出しやすい環境づくりを地域全体で推進した。

・平成28年度

事業名	7と同じ
取組内容	

7と同じ

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

・子育てを支援する取り組みの一環として、町内の公共施設及び民間施設を授乳及びおむつ替えのできる施設「赤ちゃんの駅」として登録することで、子育て中の家庭が外出しやすい環境づくりを地域全体で推進した。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 施設利用券、焼酎

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町とつながるイメージやストーリーがあるものを地元の直売所・商工会等から推薦してもらい選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	12,802,954	12,000,000
送付に係る費用	3,553,977	7,070,000
広報に係る費用	100,000	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	5,454,993	5,184,000
事務に係る費用	64,800	0
その他	0	0
合計	21,976,724	24,254,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

東峰村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
66	2,295,268		29	610,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
20	330,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5. (4で①と回答した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A : 分野を選択
- B : 分野又は具体的な事業を選択
- C : 具体的な事業を選択

6. (4で①と回答した場合) 使途として選択できる分野を下記から選んでください(複数回答可)。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7. (5でB又はCと回答した場合(具体的な事業を選択できる場合)) 特に力を入れてPRした(する予定の)事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }
{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

現時点で基金への積立のみで活用していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area for selection]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地域内にある特産品から選択している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	432,800	500,000
送付に係る費用	30,494	60,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	463,294	560,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大刀洗町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
2,730	32,347,000		-	-	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
		○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

ワークショップ等を開催し、新商品の開発やパンフレットの充実を図った。

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

①まちづくり・市民活動

○

②スポーツ・文化振興

○

③健康・医療・福祉

○

④環境

○

⑤教育・人づくり

○

⑥子ども・子育て

○

⑦地域・産業振興

○

⑧観光・交流・定住促進

○

⑨安心・安全・防災

○

⑩災害支援・復興

○

⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	1	2
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり	2	1
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興	3	3
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 図書館改修工事 }
 取組内容 { 図書館のリニューアルに向けた改修工事 }

・平成28年度

事業名 { 小学校遊具取替工事費（予定） }
 取組内容 { 小学校の老朽化した遊具の取替え }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

図書館をリニューアルしたことにより、町民がより図書館を利用しやすくなり、利便性の向上と共に、気軽に本と触れ合う機会を創出できた。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

活用状況を公表していない理由は、広報の記事のスペースの関係で受入額の実績額を公表することを優先したために、公表していない。今後、活用状況を公表するかどうかは未定。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内所在の製造会社が町内で加工した商品であり、申請者が「ふるさと納税お礼品」のために提案した商品であること。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	9,378,208	9,360,000
送付に係る費用	2,500,855	2,496,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	187,564	187,000
事務に係る費用	3,543,719	3,557,000
その他		
合計	15,610,346	15,600,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大木町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,014	16,434,000		1,014	16,434,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
152	2,752,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	3	
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境	2	
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て	1	
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	寄付者の方に選択してもらう。		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	ごみゼロ推進事業
取組内容	

「環境講演会」「ごみゼロコンテスト」「分別優良地区総合表彰」などを行い、もったいない運動を盛り上げ、ごみ減量化の取り組みを推進する。

・平成28年度

事業名	7と同じ
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

2008年3月に公表した「大木町もったいない宣言(ゼロ・ウェイスト宣言)」に基づきごみの焼却・埋め立て処分をしない町を目指しています。ふるさと納税財源を活用した事業により、優れた知恵や手法を共有し、ごみゼロ運動の推進につなげたい。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ②
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

寄付者の方には事業分野ごとに選択して頂いているため、受入実績金額を公表している。事業内容等活用状況については、個別事業への充当内訳の判別が困難なため、公表していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元で生産、加工または販売されている商品を選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,883,586	4,800,000
送付に係る費用	1,390,217	2,506,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	123,918	232,000
事務に係る費用		131,000
その他	28,350	49,000
合計	4,426,071	7,718,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

ポータルサイト利用料

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

広川町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
345	6,000,000		341	5,910,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
38	570,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉		
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

[Blank area for economic effects]

・経済面以外での効果

[Blank area for non-economic effects]

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受け入れた寄附金は基金に積み立てを行っており、活用実績がないため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

[Blank area]

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内で栽培、製造、加工、販売等が行われていて、広川町の特産品であることや広川町のPRにつながる商品であること

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	2,624,498	2,485,000
送付に係る費用	850,518	1,065,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		168,000
事務に係る費用	359,640	840,000
その他		
合計	3,834,656	4,558,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税創設時の目的から離れて特典品競争となっており、また特例制度が導入され、市町村の事務負担も増加している。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

香春町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
27	625,000		27	625,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
10	195,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

都市基盤の整備

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	ふるさとづくり基金に積立のみ	1
		調査時点では充当事業は未定	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 未充当 }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 調査時点では、充当事業は未定 }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内に事業所(工場を含む)があり、発送業務等の対応が可能な企業または個人事業者が、町内で製造、加工、採取、栽培、サービス等がなされている商品で、かつ香春町のPRにつながるものを選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	163,737	1,500,000
送付に係る費用	0	500,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	0	81,000
事務に係る費用	35,640	810,000
その他	0	0
合計	199,377	2,891,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

特になし

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

添田町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,331	14,595,000		1,328	14,495,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
439	4,800,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	2	2
④環境		
⑤教育・人づくり		
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進	1	1
⑨安心・安全・防災	3	3
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 定住促進事業 }
 取組内容 { 用地取得の補助、住宅取得・改修の補助 など }

・平成28年度

事業名 { 定住促進事業 }
 取組内容 { 用地取得の補助、住宅取得・改修の補助 など }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

人口増加により、地場企業の活性化や税収入の増加に期待したい。

・経済面以外での効果

若者の定住により、活気あるまちづくりに繋がるよう期待したい。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

地元の道の駅に出品している品物等から人気の品物を選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	7,006,049	10,000,000
送付に係る費用	1,070,145	1,800,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用	1,832,544	2,700,000
その他		
合計	9,908,738	14,500,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

糸田町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
59	964,000		37	673,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
6	90,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

町長におまかせ

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

}

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		1
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	未実施	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 未実施 }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { - }
取組内容 { ランニングマシンの購入 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

道の駅に出品されている商品から選定

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	51,545	2,025,000
送付に係る費用	26,834	400,000
広報に係る費用	0	0
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	510	47,000
事務に係る費用	0	810,000
その他	90,000	102,000
合計	168,889	3,384,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

受領証等の送付に係る切手代

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

特になし。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

国からはふるさと納税の返礼品送付への適切な対応を求められてはいるが、実情として返礼品の内容が寄附額の多寡に大きく関わっています。自治体の自由な創意工夫を反映した地方創生に係る取り組みの一環と捉え、返礼品の内容は自治体の判断に委ねられてもよいのではないかと思います。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

川崎町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
9	217,000		7	195,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
3	65,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他 なし

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 なし

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ① ①選択できる
②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A A：分野を選択
B：分野又は具体的な事業を選択
C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
 ②スポーツ・文化振興
 ③健康・医療・福祉
 ④環境
 ⑤教育・人づくり
 ⑥子ども・子育て
 ⑦地域・産業振興
 ⑧観光・交流・定住促進
 ⑨安心・安全・防災
 ⑩災害支援・復興
 ⑪その他 { }

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 {
取組内容 { }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	なし	1
		予定なし	1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { なし }
取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { 予定なし }
取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		13,608,000
送付に係る費用		361,000
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		217,000
事務に係る費用		
その他		
合計	0	14,186,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

なし

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

本町は、本年5月に業者選定をし、本年7月より返礼品等のふるさと納税制度を活用しようとしています。また、総務省の通知を考慮しながら実施する方針です。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

大任町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
21	382,000		20	372,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
4	50,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

②

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪その他	地域振興基金に積み立て	1	
	地域振興基金に積み立て		1

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 }
取組内容 } 地域振興基金に積み立て

・平成28年度

事業名 }
取組内容 } 地域振興基金に積み立て（予定）

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

まだ納税額がそれほど多額ではないため不明。

・経済面以外での効果

まだ納税額がそれほど多額ではないため不明。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他 町の特産品、道の駅商品など

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

現在は寄附があるたびに、還元率に基づき担当課及び副町長、町長と協議をして決定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

現時点ではふるさと納税の他に確定申告の必要がない寄附者がほとんどで助かっているとの事。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

ふるさと納税により災害に対する義援金としての窓口にもなるなど、まだまだ将来性のある制度だと考える。

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

赤村

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
7	210,000		7	210,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		
	一般財源		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入額実績はホームページ、村広報誌にて公表しているが、活用状況は金額少なく事業等に充当していないため公表していない。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

寄附者に直接お伺いして選定している。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	25,000	100,000
送付に係る費用		25,640
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	25,000	125,640

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

[]

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

[]

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

福地町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
50,738	1,166,895,408	○	50,738	1,166,895,408	○

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
14,565	318,069,177	○

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

① まちづくり・市民活動

○

② スポーツ・文化振興

○

③ 健康・医療・福祉

○

④ 環境

○

⑤ 教育・人づくり

○

⑥ 子ども・子育て

○

⑦ 地域・産業振興

○

⑧ 観光・交流・定住促進

○

⑨ 安心・安全・防災

○

⑩ 災害支援・復興

○

⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

	平成27年度	平成28年度(予定)
①まちづくり・市民活動		
②スポーツ・文化振興		
③健康・医療・福祉	1	2
④環境		
⑤教育・人づくり		1
⑥子ども・子育て		
⑦地域・産業振興		
⑧観光・交流・定住促進		
⑨安心・安全・防災		
⑩災害支援・復興		
⑪その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 予防接種事業 }
 取組内容 { 母子保健における予防接種推進(接種費用の一部を助成) }

・平成28年度

事業名 { 図書館歴史資料館事業、乳幼児医療費事業(独自助成分) }
 取組内容 { 図書館歴史資料館開館準備、乳幼児医療費助成を中学3年生まで拡大 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

- ・ふるさと納税関連費(商品代、送料、郵送料、印刷代、消耗品費等)で約4億9千万円を支出。地域経済の活性化に大きく寄与した。
- ・特産品生産者をはじめ、役所でもふるさと納税の対応職員として6人の雇用に繋がるなど雇用創出効果をもたらした。

・経済面以外での効果

- ・特産品生産者の自信につながるとともに、特産品のPR方法(HPの作成、商品写真(魅せ方)、パッケージ、梱包等)や受注から配送までのノウハウを身に付け、通常の営業時に活かしながら展開している。
- ・町の認知度が飛躍し、交流人口の増加が期待される。
- ・ふるさと納税の財源を利用した住民サービスの向上(図書館歴史資料館開館準備、乳幼児医療費助成を中学3年生まで拡大等)

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ④
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

- ・受入額実績:平成28年5月末
- ・活用状況:平成29年3月末(平成27年度から取組内容を一新した為、事業完了後に公表予定)

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

広報紙で公募した商品を「福智町ふるさと納税特産品生産者参加規約」に則り選考。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	397,363,987	455,300,000
送付に係る費用	39,421,739	29,700,000
広報に係る費用	18,295,614	32,040,000
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	9,992,948	7,560,000
事務に係る費用	24,519,142	34,061,000
その他		
合計	489,593,430	558,661,000

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

荏田町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
3	700,000		3	700,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

②

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

②

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

一般会計に繰り入れているので、具体的な活用状況を公表できないため

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

寄附金額に応じて提示した返礼品の中から寄附者が選択する(H28.6より開始予定)

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	0	
送付に係る費用	0	
広報に係る費用	0	
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の 取扱い手数料等)	30	
事務に係る費用	0	
その他		
合計	30	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 [H28.6より返礼品送付を予定おり、通知を踏まえたものを検討している。]

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

みやこ町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の様子が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
1,103	31,131,018		2	30,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できよう
にしていますか。

①

- ①選択できる
- ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください
（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

○

①まちづくり・市民活動

○

②スポーツ・文化振興

○

③健康・医療・福祉

○

④環境

○

⑤教育・人づくり

○

⑥子ども・子育て

○

⑦地域・産業振興

○

⑧観光・交流・定住促進

○

⑨安心・安全・防災

○

⑩災害支援・復興

○

⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした
（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動	1	
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 { 特に、というものはなし }
 取組内容 { }

・平成28年度

事業名 { }
 取組内容 { }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

①

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

①

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

町内に事業所を有している商店が扱う商品

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)	311,310	
事務に係る費用		
その他	15,565,509	
合計	15,876,819	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

謝礼品発送込みでJTBに委託しています

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

マイナンバーがめんどくさい。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

吉富町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
9	343,000		8	323,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
0	0	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 現在のところ取り組みについて工夫はしていない。

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ① まちづくり・市民活動
- ② スポーツ・文化振興
- ③ 健康・医療・福祉
- ④ 環境
- ⑤ 教育・人づくり
- ⑥ 子ども・子育て
- ⑦ 地域・産業振興
- ⑧ 観光・交流・定住促進
- ⑨ 安心・安全・防災
- ⑩ 災害支援・復興
- ⑪ その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

{ _____ }

<Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業>

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他	事業を実施していない。	

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名

{ 事業が実施できるほど寄附金が集まっていないため、当面は基金に積み立てをし、基金を増やしているところである。 }

取組内容

{ }

・平成28年度

事業名

{ 平成27年度と同じ }

取組内容

{ }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

事業を実施していないため不明

・経済面以外での効果

事業を実施していないため不明

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

受入件数及び受入額が少なく、事業も実施していないため。
受入件数や受入額が増え、事業が実施可能となったときに検討する。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位:円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応（18（1）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応（18（2）の回答）について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

上毛町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

- ※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。
- ※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。
- ※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。
- ※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。
- ※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。
- ※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
17	545,000		17	545,000	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
6	160,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他 検討中

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できるようにしていますか。

- ②
- ①選択できる
 - ②選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

- ①まちづくり・市民活動
- ②スポーツ・文化振興
- ③健康・医療・福祉
- ④環境
- ⑤教育・人づくり
- ⑥子ども・子育て
- ⑦地域・産業振興
- ⑧観光・交流・定住促進
- ⑨安心・安全・防災
- ⑩災害支援・復興
- ⑪その他

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名
取組内容

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興		
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興		
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名 {
取組内容 }

・平成28年度

事業名 {
取組内容 }

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・経済面以外での効果

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

④

- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
- ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
- ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
- ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②~④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

用途を選択して寄附を募集していないため。
なお、今年度中に公表時期等を決定する。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

②

- ①返礼品を送付している
- ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

①

- ①今後の返礼品の送付を検討中
- ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- [] ①地元の農産物(加工品含む)
- [] ②地元の米(加工品含む)
- [] ③地元の水産物(加工品含む)
- [] ④地元の畜産品(加工品含む)
- [] ⑤地元の伝統工芸品等
- [] ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- [] ⑦地元の公共施設の利用券等
- [] ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- [] ⑨感謝状、広報誌
- [] ⑩その他 []

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

[]

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。

※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。

※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用		
送付に係る費用		
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		
その他		
合計	0	0

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

[]

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

【以上】

ふるさと納税現況調査（調査票A）【回答期日：平成28年5月31日】

都道府県名

福岡県

市区町村名

築上町

< I. ふるさと納税の受入額 >

1. 平成27年度のふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※平成28年4月末時点において把握している数値を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村（各都道府県）で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外（都道府県内・都道府県外）からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「－」を記入してください。

※特例申請書の提出があった寄附件数、金額については、暦年で管理しているため、平成27年度の状況が分からない場合は、「平成27年度分の回答ができない」に○を入れてください。その場合は、暦年（平成27年4月1日～12月31日）の数値を記入してください。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

○平成27年度の寄附額の実績

平成27年度に受け入れた寄附件数、金額			左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない	寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	個人・法人を区別することができない
112	1,886,000		110(86)	1,856,000 (1,266,000)	

上記のうち特例申請書の提出があった寄附件数、金額		
寄附件数 (件)	寄附金額 (円)	平成27年度分の回答ができない
12	160,000	

2. ふるさと納税の受入件数及び受入額が、平成26年度以前の実績と比較して増加している場合、増加した主な理由について考えられるものを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、受入額及び受入件数が増加した理由についても記入してください。

- ①返礼品の充実
- ②収納環境の整備（クレジット納付、電子申請の受付等）
- ③ふるさと納税の普及、定着
- ④HP等の広報の充実
- ⑤震災・災害への支援
- ⑥使途、事業内容の充実
- ⑦平成27年度における制度拡充（ふるさと納税枠の倍増、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設）
- ⑧その他

< II. ふるさと納税を募集する際の取組 >

3. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、募集する際に工夫している点を記入してください。

- ①インターネットの活用、パンフレットの作成など広報の充実
- ②過去にふるさと納税をしてくれた方への呼びかけ、同窓会や県人会などにおける呼びかけ
- ③ふるさと納税の使途の明確化や選択できる事業の充実
- ④返礼品の充実、PR
- ⑤各種イベントでのPR、呼びかけ
- ⑥コンビニ納付やクレジットカード納付などの納付方法の充実
- ⑦その他

4. ふるさと納税を募集する際に、使途（ふるさと納税を財源として実施する事業等）を選択できようになっていますか。

①

- ① 選択できる
- ② 選択できない

5.（4で①と回答した場合）選択できる範囲について該当するものを選択してください。

C

- A：分野を選択
- B：分野又は具体的な事業を選択
- C：具体的な事業を選択

6.（4で①と回答した場合）使途として選択できる分野を下記から選んでください（複数回答可）。

※「⑩その他」を選ぶ場合は、使途として選択できる分野を記入してください。

① まちづくり・市民活動

② スポーツ・文化振興

③ 健康・医療・福祉

④ 環境

⑤ 教育・人づくり

⑥ 子ども・子育て

⑦ 地域・産業振興

⑧ 観光・交流・定住促進

⑨ 安心・安全・防災

⑩ 災害支援・復興

⑪ その他 交通の発達及び改善、芸術・文化の振興、旧蔵内邸の保存・活用

7.（5でB又はCと回答した場合（具体的な事業を選択できる場合））特に力を入れてPRした（する予定の）事業について、事業名と取組内容を記入してください。

事業名 産業振興等ふるさと活性化のために町長が必要と認める事業

取組内容 「ちくじょう祭り」を行い、ふるさとの活性化を図った。

＜Ⅲ. ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した（する）事業＞

8. ふるさと納税を財源として実施する事業（平成27年度実施事業及び平成28年度実施事業（予定を含む。））について、ふるさと納税の充当額が多い事業（多い順に3事業）の分野を選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、その事業分野を記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

		平成27年度	平成28年度(予定)
①	まちづくり・市民活動		
②	スポーツ・文化振興	2	
③	健康・医療・福祉		
④	環境		
⑤	教育・人づくり		
⑥	子ども・子育て		
⑦	地域・産業振興	1	
⑧	観光・交流・定住促進		
⑨	安心・安全・防災		
⑩	災害支援・復興		
⑪	その他		

9. ふるさと納税を財源として実施した事業のうち、平成27年度において特に力を入れて実施した事業の事業名と取組内容を記入してください。また、平成28年度において特に力を入れて実施する予定の事業の事業名と取組内容についても記入してください。

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

※7と同一の内容である場合は、「7と同じ」と記入してください。

・平成27年度

事業名	} 7と同じ
取組内容	

・平成28年度

事業名	} 検討中
取組内容	

10. 8又は9で実施した(する)事業がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

※返礼品等によって生じた(る)ふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・経済面での効果

・ふるさと納税を財源として実施した「ちくじょうまつり事業」により、町内外から来場客が訪れ、大きな経済効果があった。

・経済面以外での効果

・ちくじょうまつり事業を開催することにより、築上町の認知度が上がると共にふるさとの活性化を図ることができた。
・スポーツフェスタ事業を開催することができたことにより、住民の健康維持とスポーツの振興に寄与し、地域の結束力の強化につながった。

11. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表の状況として、該当するものを選択してください。

- ①
- ①受入額実績・活用状況(事業内容等)の両方を公表している
 - ②受入額実績は公表しているが、活用状況(事業内容等)は公表していない
 - ③活用状況(事業内容等)は公表しているが、受入額実績は公表していない
 - ④受入額実績・活用状況(事業内容等)のいずれも公表していない

12. (11で②～④と回答した場合)受入額実績や活用状況(事業内容等)の両方あるいはいずれかについて公表していない理由及び公表開始予定などを記入してください。

<IV. その他>

13. ふるさと納税に対する返礼品送付の状況について、該当するものを選択してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

- ①
- ①返礼品を送付している
 - ②平成28年度においては、返礼品を送付する仕組みを設けていない

14. (13で②と回答した場合)返礼品の取扱いの予定について、下記より選択してください。

- ①
- ①今後の返礼品の送付を検討中
 - ②現時点では、返礼品の送付は検討していない

15. (13で①と回答した場合) 送付(予定を含む。)している返礼品について、当てはまるもの全てを選択してください(複数回答可)。その他と回答する場合は、具体的な返礼品を記入してください。

- ①地元の農産物(加工品含む)
- ②地元の米(加工品含む)
- ③地元の水産物(加工品含む)
- ④地元の畜産品(加工品含む)
- ⑤地元の伝統工芸品等
- ⑥被災地など他地域を応援するための当該地域の特産品
- ⑦地元の公共施設の利用券等
- ⑧地元で開催するイベントへの招待(収穫体験、1日〇〇など)
- ⑨感謝状、広報誌
- ⑩その他

16. (13で①と回答した場合) 返礼品はどのように選定していますか。返礼品の選定の手法や基準などについて記入してください。

・ 地元の特産品を中心に選定。

17. ふるさと納税の募集や受入等に伴う費用について、平成27年度及び平成28年度の状況を回答が可能な範囲で記入してください。

※平成27年度分については、平成28年4月末時点において把握している金額を記入してください。
 ※平成28年度分については、平成28年度当初予算計上額を記入してください。
 ※下記の項目に沿って記入をお願いします。なお、一括で事業者と契約している場合など、それぞれの区分毎の金額が分からない場合は、想定される額に按分の上、記入してください。

(単位：円)

区分	平成27年度	平成28年度(当初予算額)
返礼品の調達に係る費用	800,000	1,800,000
送付に係る費用	708,000	1,063,200
広報に係る費用		
決済等に係る費用 (クレジットカード手数料、金融機関の取扱い手数料等)		
事務に係る費用		156,600
その他		
合計	1,508,000	3,019,800

・ (上記でその他に金額を記入した場合) 具体的な内容を記入してください。

18. 平成27年4月1日付総務大臣通知及び平成28年4月1日付総務大臣通知において、ふるさと納税に係る返礼品送付への適切な対応について要請をしているところです。通知を踏まえた見直し等の取組で、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な内容等について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しについて検討し、平成28年度から見直しを実施することとした。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応について

- ①見直しを実施。
- ②見直しを実施する予定。
- ③通知に沿った返礼品送付を行っており、見直しを行う必要はないと判断。
- ④特段の返礼品の送付を行っていない。
- ⑤その他 []

19. (18で①、②又は⑤と回答した場合) その見直しの具体的な内容について、それぞれ該当するものを選択してください（複数回答可）。その他と回答する場合は、具体的な見直し内容について記入してください。

(1) 平成27年4月1日から平成28年3月31日までの間の対応 (18 (1) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

(2) 平成28年4月1日以降の対応 (18 (2) の回答) について

- ①返礼品の価格の表示の取りやめ
- ②返礼品の価格の割合の表示の取りやめ
- ③金銭類似性の高いもの（プリペイドカード、商品券、電子マネー・ポイント・マイル、通信料金等）の取りやめ
- ④資産性の高いもの（電気・電子機器、貴金属、ゴルフ用品、自転車等）の取りやめ
- ⑤高額な返礼品の取りやめ（高額でない返礼品への変更）
- ⑥寄附額に対し返礼割合の高い返礼品の取りやめ（返礼割合の引き下げ）
- ⑦その他 []

20. ふるさと納税ワンストップ特例制度について、寄附者から寄せられたご意見やご要望などを具体的に記入してください（複数回答可）。

- ・確定申告の手続きが不要になるため、寄附者の負担が軽減される。

21. 今後のふるさと納税制度のあり方など、ふるさと納税制度に対する意見を記入してください。（ふるさと納税ワンストップ特例制度に関する意見を含む）

- ・地方創生のためにもふるさと納税の必要性は感じるが、本来の制度の趣旨というよりは返礼品の充実が求められていると感じる。

【以上】